



あけましておめでとうございます

冬休みが終わり、いよいよ3学期が始まりました。年度末にむけて月日が流れるのを早く感じる時期です。風邪やインフルエンザも流行していますので、体調管理には、よりいっそう気をつけて、1日1日を大切に過ごしましょう。

今年(ことし)はうま年!

うまのように野菜を
たっぷり食べよう!

箸をうまく使いこなして
きれいに食べよう!

よく味わってうま味
を感じよう!

お正月の言葉パズル

下の絵は、お正月に関する食べものです。絵の名前の文字を消したあと、残った言葉をならびかえて、〇〇に入る名前を書きましょう。

消し方のルール

- タテは上から下へ ↓
- ヨコは左から右へ →
- ナナメは ↘ ↙ どの方向へも

例

お	く	
し	に	
る	ら	
こ	た	こ

る	か	ず	の	こ
こ	に	く	た	れ
ぞ	ぶ	ろ	か	ん
う	か	ま	ぼ	こ
に	し	め	き	ん

ヒント：お正月のあそび

1月24日～30日は全国学校給食週間



日本の学校給食は、明治22年に始まりましたが、戦争で一時中断されます。戦後、昭和21年12月24日に給食が再開されたことを記念し、冬休みと重ならないように、1か月後の1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」と定めています。

学校給食は、子どもたちが正しい食の知識と望ましい食習慣を身につける上で重要な役割があります。



日本の学校給食のあゆみ

学校給食の始まり

おにぎり
焼き魚
漬物
(明治22年ごろ)

五色ごはん
栄養みそ汁
(大正12年ごろ)

支援物資による学校給食の再開

ミルク
トマトシチュー
(昭和22年ごろ)

コッパン・ミルク
クジラの竜田揚げ
せん切りキャベツ
(昭和25～30年ごろ)

バラエティー豊かな献立内容に

ミートスパゲッティ
牛乳
フレンチサラダ
(昭和40～50年ごろ)

カレーライス
牛乳・塩もみ
ゆで卵
(昭和51年ごろ)

明治22(1889)年、山形県の私立忠愛小学校で、貧しい子どもたちへ食事を提供したのが始まりとされています。この学校は大誓寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが家々を回ってお経を唱え、いただいたお金や食べ物を使って食事を用意していました。大正12(1923)年には、子どもたちの栄養状態を改善するための方法として、国から奨励されるなど各地に広がりましたが、戦争による食料不足で中止せざるを得なくなりました。

戦後、子どもたちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和21(1946)年12月24日にLALA(アジア救援公認団体)から給食物資の寄贈を受けて、翌1月に学校給食が再開されました。

昭和29(1954)年に「学校給食法」が成立したことで、実施体制が法的に整い、学校給食は教育活動として位置づけられるようになりました。主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯(ごはん)が正式に導入されると、カレーライスや炊き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していきました。

現代では、大人になっても自分自身で考えて健康な食生活を続けることができるように、「教材」としての役割も担っています。